

ひょうご

子ども未来通信 9月号



http://web.pref.hyogo.lg.jp/hw08/hw08_000000008.html

再就職をめざす方の資格取得、スキルアップを応援します ～スキルアップ再就職準備支援補助金のお知らせ～

兵庫県では、再就職に必要な資格取得や知識・スキルの習得を目的に受講した講座受講料の一部(入学料および受講料の20%(上限10万円))を県が補助する制度を実施しています。

対象となる方や対象講座には要件がありますので、詳しくは県立男女共同参画センターホームページでご確認ください。申請書様式のダウンロード、対象講座の検索もできます。

今年度から対象者の要件を緩和し、添付書類を一部不要とするなどの見直しを行い、申請しやすくなりましたので是非ご利用ください。

(問)兵庫県立男女参画センター(イーブン)

TEL:078-360-8550

FAX:078-360-8558

少子対策・子育て支援推進員研修のご案内

県では、地域の子育て家庭への応援や従業員の仕事と子育ての両立支援を進める企業・団体と子育て応援協定の締結を進めています。その事業の一環として、少子対策・子育て支援推進員研修を開催します。

今年は「子育てと仕事の両立支援」をテーマとした研修を予定していますので、企業・団体の人事・労務担当者の方々には是非ご参加ください。(子育て応援協定を締結していない企業も参加可能です。)

◆講演:「子育てと仕事の両立支援」(株)ダイバーシティオフィス KITAO 代表

ひょうご仕事と生活センター上席相談員 北尾真理子氏

◆日時:平成27年9月18日(金)14時～16時

◆場所:兵庫県学校厚生会館3階大会議室◆参加費:無料

◆問合先:男女家庭課 TEL:078-362-3385

E-Mail: danjokatei@pref.hyogo.lg.jp

食事は誰と一緒に摂っていますか

保育所入所の5歳児を持つ保護者へのアンケートの結果です。朝食を「母親とほぼ毎日食べる」子どもは72.6%、「父親とほぼ毎日食べる」子どもは32.2%。また、夕食を「母親とほぼ毎日食べる」子どもは89.7%、「父親とほぼ毎日食べる」子どもは34.6%。朝食、夕食ともに父親は母親に比べて一緒に食事をすることが少ないようです。

家庭での食事は、栄養を摂り、味を楽しむことに加え、家族がお互い顔を合わせる機会でもあります。家族のきずなを深め、コ

ミュニケーションを図るため、お父さんも一緒に食事を摂ることの大切さを考えてみましょう。

(「ひょうご家庭応援県民運動」だよりVOL17より)

		ほぼ毎日	週に4～6回	週に2～3回	週に1回	ほとんど一緒にでない
朝食	母親と	72.6	7	9.4	2.8	8.1
	父親と	32.2	8.9	18.5	13.4	27
夕食	母親と	89.7	5.3	3.4	1	0.6
	父親と	34.6	17.3	29.6	13.1	5.4

出展:平成24年の内閣府「食育白書」

ひょうご縁結びプロジェクト

はばタン会員登録 募集中!

兵庫県が1対1のお見合いの機会を提供します!

●「はばタン会員」とは

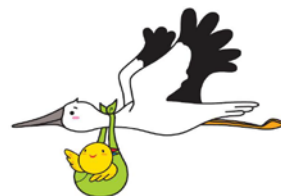
会員登録をされた独身男女がご自身のプロフィールを登録した上で、お会いしたい相手を検索し、会員同士の合意が得られた場合、個別にお引き合わせするものです。

年会費 5,000円

●会員登録ができる方

結婚を希望する独身の方で、

- ① 兵庫県内に在住・在勤または在学中の20歳以上の方
- ② ①の方の紹介がある方



お問い合わせ:ひょうご出会いサポートセンター

ひょうご出会い

検索

〒650-0011 神戸市中央区下山手通 4-16-3 兵庫県民会館 8階(公財)兵庫県青少年本部内 TEL(078)891-7415 FAX(078)891-7418

2015年8月27日 ひょうご出会いサポート東京センター OPEN!!

東京都千代田区大手町2丁目6-4 パソナグループ本部ビルB1 TEL(03)6262-3035

あそびと学びのある暮らし⑥ 苦手な方も大丈夫！「フェルト」の手作りおもちゃ

日が暮れるのが少しずつ早くなり、涼しく過ごしやすくなってきた秋の夜長に、手作りおもちゃをつくってみませんか？

＜リングボール・材料＞

フェルト(幅18cm×高12cm)、はさみ、両面テープ(または針糸)

フェルトは生地の手がはつれてこないの、紙を使った工作と同じような感覚で使えます。

- 1) フェルトを半分に折り、下部1cmは残し切り込みを7箇所(最初に中央に1箇所、その後左右に3箇所ずつ)入れる。



- 2) 筒型になるよう両面テープを貼る。(または針と糸で縫う)



※針糸を使うと壊れにくく、安全にあそぶことができます。

- 3) 端同士を穴に通し、リング状に整え完成。



穴から外すと筒状に戻るので、複数作ったものをつなげたり、リング状に形成し直したり、手先を使うあそびができます。

また、キャッチボールやお手玉、ごっこあそびのドーナツやパン、ペーパー芯の「棒通し」など、お子さんの年齢に応じた様々なあそび方を見つけて、長く楽しんでくださいね。

(問)おもちゃコンサルタント 竹下 あきこ

E-mail: momlabo@gmail.com



あなたの職場で、すでに起こっていませんか？

- 仕事と介護を両立するためにどうしたらいい？
- 他の従業員への負担が大きく、文句が出そう？
- 優秀な従業員が介護の為に辞めそう？

当セミナーにご参加いただくことで、こうしたお悩みを解決できるヒントが得られるかもしれません。

日時：平成27年9月28日(月)
14:00～16:00

会場：尼崎商工会議所 701 会議室

申込・問合せ先

尼崎経営者協会

TEL 06-6411-4281 FAX 06-6411-0184

主催

尼崎経営者協会、尼崎商工会議所、西宮商工会議所、芦屋市商工会、(協)尼崎工業会、(公財)尼崎地域産業活性化機構、連合兵庫尼崎地域協議会、連合兵庫西阪地域協議会、兵庫県阪神南県民センター、尼崎市、西宮市、芦屋市、兵庫労働局、兵庫県(企画)県民部男女家庭課・産業労働部政策労働局労政福祉課(公財)兵庫県勤労福祉協会ひょうご仕事と生活センター

プログラム

14:00～ 開会

14:05～ 基調講演

サラリーマン介護

～働きながら介護するために知っておくこと～



講師：池田 心豪氏

(独立行政法人労働政策研究・研修機構 副主任研究員)

15:05～ 事例紹介とパネルトーク

○コーディネーター 池田 心豪氏

○パネリスト

今村 弥雪氏

(川崎重工工業株式会社 人事本部労政部
ダイバーシティ・グローバル推進課長)

中村 真由美氏

(株式会社Kスカイ 総務部係長)

15:55～ 閉会



ワーク・ライフ・バランスの実現が介護離職を防ぐ
～貴重な人材を失うことは企業の損失～

尼崎地域セミナー2015

※編集部からのお知らせ

「ひょうご子ども未来通信」は、市町、企業、商工会議所、商工会、青年会議所、地域団体・NPO、県関係機関などや希望者に電子メールにより配信しています。新たに配信を希望される方は、下記アドレスに「未来通信・配信希望」と送信してください。未来通信に掲載する記事も随時、募集しております。ご希望の方は下記までご連絡下さい。

兵庫県子ども・子育て支援推進本部

(健康福祉部こども局こども政策課)

kodomoseisaku@pref.hyogo.lg.jp



facebookで子育て情報発信中!

子ども・子育てひみつ基地

検索

<https://www.facebook.com/kodomo.himitsu>